

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立美里小学校防球ネット等整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市美里地内						
補助事業の成果の目標	<p>美里小学校校舎は、危険改築のため旧屋外運動場に新たな校舎を整備したことに伴い、平成26年度に屋外運動場の整備を旧校舎跡地に行った。今年度は、校外へのボール飛び出しを防ぐため、屋外運動場に防球ネット等を整備し、児童生徒が体育授業や休み時間及び放課後の球技活動の場として使用できる環境を整える。</p> <p>(参考指標) 屋外運動場を使用する授業及び行事予定回数:1,170回</p>						
補助事業の内容	防球ネット 一式 バックネット 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 37,584,000	円	円	円	円	円 37,584,000
	交付金額	33,525,000					33,525,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、4月、5月にはラグビーやサッカー、6月にはキックベースボールや三角ベースボール等、体育授業や休み時間、放課後を利用しての球技活動が安心して行えるようになった。今後も年間計画により屋外運動場使用状況を確認する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 防球ネット及びバックネットの整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民及び保護者への周知を図った。</p> <p>① 工事看板 ② 学校だより</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、防球ネット及びバックネット施設の維持管理を適切に行い、子ども達が安全及び快適に利用出来るような学校環境の保全を図る。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立総合運動場体育施設物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市立総合運動場体育施設(沖縄市陸上競技場および沖縄市武道館)について、大会時の運営や講習会、会議などで利用できる会議室を有しているが、その会議室で現在使用している椅子は昭和61年に購入したものであり、サビによる腐食や座席部分の歪み、背もたれ部分の破損など老朽化による劣化が発生しており、施設利用に影響を及ぼしている。このため、会議室の椅子を整備し、大会時の運営や講習会、会議などで利用できる環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>陸上競技場:スタッキングチェア(100台)、チェアポーター(4台) 武道館:スタッキングチェア(80台)、チェアポーター(3台)</p>						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	2,484,000					2,484,000
	交付金額	2,484,000					2,484,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより大会時の運営や講習会、会議などで利用できる環境の改善が図られた。また、整備後にアンケート調査を実施した結果、利用者の約95%が利用改善を感じたという結果となっており、事業目的を達成できたと評価できる。 地域住民への周知については購入備品への記載及び本市ホームページへ掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した会議室利用ができるよう適切に管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立中の町小学校備品購入事業					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市上地地内					
補助事業の成果の目標	本小学校の特別教室で使用されている机・椅子等は約26年経過し、老朽化及び破損が著しく、授業に支障を来している。 このため、特別教室の机・椅子等を更新し、授業を安定的に行える環境を整備する。					
補助事業の内容	特別教室備品 一式					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		平成27年度				計
		円	円	円	円	円
	事業費	14,868,043				14,868,043
	交付金額	8,000,000				8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 物品が整備されたことにより、授業を安定的に行える環境が整えられた。また、学校関係者へアンケートを実施したところ、整備された物品に対して満足しているとの回答が得られ、児童に対して円滑な授業を行うことができている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により学校関係者及び地域住民への周知を図った。 ① 物品へ記載 ② 各学校だよりへ掲載 ③ 各学校ホームページへ掲載</p>					
事業の改善策及び今後の対応	授業を安定的に行える環境を整備するため、経年劣化した備品を中心に順次更新する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立陸上競技場物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市陸上競技場について、(財)日本陸上競技連盟の1種公認陸上競技場となっている。その1種公認競技場として検定を要する必備器具の一つに写真判定装置があり、本市においては平成18年度に導入し陸上競技大会で使用してきた。しかし、導入後8年以上経過し機器に動作不良が発生するようになり、競技運営に影響がでている。</p> <p>また、陸上競技大会時に競技者控え場所などで使用する長椅子について、現在26台保有しているが不足しており、競技者に不便をかけている。今回、老朽化したシステムの入替と、不足している競技者用長椅子を購入することにより、市陸上競技場の環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	競技者用長椅子 20脚、長椅子運搬車 1台 陸上運営システム 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,443,200					5,443,200
	交付金額	3,697,000					3,697,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより陸上競技大会運営時の環境改善が図られた。また、整備後に大会実施団体へアンケートを実施した結果、利用改善を感じたという結果となっており、事業目的を達成できたと評価できる。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を、購入備品及び本市ホームページへ記載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した陸上競技大会運営ができるよう適切に管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	道路維持補修用車両購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市仲宗根町地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在、当市のダブルキャブダンプ車の保有台数は2台となっているが、現在の保有台数では道路の維持管理業務が十分に行えていない状況である。</p> <p>今回ダブルキャブダンプ車を購入することで市内全域における道路維持管理業務のスムーズな対応を図り、より良い道路の安全確保を目標とする。</p>					
補助事業の内容	道路維持補修用車両 1台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 3,499,200	円	円	円	円 3,499,200
	交付金額	3,499,000				3,499,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により車両を購入したことで市内全域における道路維持業務をスムーズに行えるようになった。 本車両を導入してからの稼働率は100%であり、走行距離は1,139km、1日当たりの平均走行距離は約24kmとなっており、市内全域における道路の維持管理業務に大きく活用されていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本道路維持補修用車両が特定防衛施設周辺整備調整交付金により購入されている旨を車体に記載し、地域住民への周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>本事業によって購入された車両については、今後定期的に点検及び整備を行い、車両を適正な状態に維持することに努め、安全な活用を行っていく。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市民会館耐震診断調査事業					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市八重島地内					
補助事業の成果の目標	<p>当市民会館は、昭和56年に竣工し、音楽コンサートやお芝居・民謡・琉舞などの芸術文化の発表の場として市民に幅広く活用されている。しかしながら、旧耐震基準で建設されており、平成25年度に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が改正されたことから、今後、本施設の安全性を確認するため耐震診断を実施することとした。</p> <p>今後は、耐震診断結果を確認し、施設の耐震改修が必要かの判断を行い当施設の運営を維持する。</p>					
補助事業の内容	耐震診断調査					
補助事業の始期及び終期	平成26年度(繰越)					
事業費及び交付金額		26年度 (繰越)				計
	事業費	円 25,920,000	円	円	円	円 25,920,000
	交付金額	21,168,000				21,168,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、沖縄市民会館の耐震診断調査結果を把握することができた。 本調査結果が今後、本施設を運営する上で耐震改修等が必要かどうかを判断するための重要な資料となることから、本事業が施設運営における必要な事業であったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により市民への周知を図った。 ①本施設掲示板へ掲示 ②市ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今回の調査結果を踏まえ、施設の基本計画を策定する予定。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	美里汚水枝線改築工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市美里地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市美里二丁目地区に布設されている汚水管路は、昭和52年の布設から約37年が経過しているため、老朽化が進んでいる状況にある。今後、更なる劣化によって管路機能に支障が出た場合、通水阻害や道路陥没による交通障害等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼすこととなる。</p> <p>このため改築工事を行うことで、公衆衛生の悪化や道路陥没等の被害を事前に防ぎ、地域住民の生活環境の保全に繋がることを目標とする。</p>					
補助事業の内容	改築工事 L=218.84m (開削工法 L=142.97m) (更生工法 L= 75.87m)					
補助事業の始期及び終期	平成26年度(繰越)					
事業費及び交付金額		26年度 (繰越)				計
	事業費	円 21,578,400	円	円	円	円 21,578,400
	交付金額	17,766,000				17,766,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、悪臭等による公衆衛生の悪化や、管腐食等による道路陥没の被害等を未然に防ぎ、地域住民の生活環境の保全が図られている。</p> <p>また、工事実施前における付近住民への工事案内文や工事実施中の工事安全看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を記載し地域住民への周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、管路の維持管理を適切に行い、地域住民の生活環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	コンピュータ学習指導事業						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市内の小中学校では、コンピュータ操作の習熟や各教科での活用など、児童生徒の情報活用能力の育成を図る授業を実施しているが、児童生徒のコンピュータ操作の習得度にばらつきがある。</p> <p>このため、コンピュータ学習を支援するインストラクターを直接派遣することで、児童生徒の習熟度に合わせた授業を行うことができる環境の充実に図る。</p> <p>(参考指標) 事業実施期間の学習支援回数:600回</p>						
補助事業の内容	コンピュータインストラクター 2名						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	3,570,000					3,570,000
	交付金額	2,998,000					2,998,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、市内小中学校における児童生徒のコンピュータ学習指導の支援を行うことができた。事業実施期間中の学習支援回数は818回であり、目標の600回を達成しており、児童生徒の習熟度に合わせた授業を行うことができる環境が改善できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により学校関係者及び保護者へ周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄市立教育研究所ホームページ ・各学校ホームページ 						
事業の改善策及び今後の対応	平成27年度から新たに取り組んでいる中学校への支援について、学校との連携や支援内容の周知の充実が必要である。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	小型動力ポンプ付水槽車購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市美里地内						
補助事業の成果の目標	<p>本市が保有する小型動力ポンプ付水槽車は、消火用水の搬送及び非常災害時の給水で活用しているが、本車両は購入から18年が経過し、度々不具合が生じ、出動時に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本車両の更新を行い、今後も安定的に使用できるよう措置することで、消火用水の搬送及び非常災害時の給水を行える環境を維持する。</p> <p>(参考指標)</p> <p>年間平均訓練回数:28回/年</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付水槽車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 37,692,000	円	円	円	円	円 37,692,000
	交付金額	37,692,000					37,692,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことより、車両の不具合の発生が無く、消火用水の搬送及び非常災害時の給水が安定的に行える環境を維持することができた。</p> <p>また、車両更新後1年間不具合発生回数はなく、訓練件数も56件となっており、消火用水の搬送及び非常災害時の給水が安定的に行える環境を維持することができたと評価する。</p> <p>本車両の整備が「沖縄防衛局調整交付金事業」である旨を以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <p>(1)本車両へ記載 (2)本市消防ホームページでの車両更新広報</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本市の消防力の現状や、市民のニーズを把握しながら、事業を実施していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市福祉文化プラザ空調改修工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市高原地内						
補助事業の成果の目標	沖縄市福祉文化プラザは平成12年に開所し、子供から高齢者まで誰もが気軽に利用でき、かつ安全性を考慮した全館バリアフリー化を図った社会福祉施設である。築14年が経過し、全体的に空調設備の摩耗故障が発生している。空調設備の改修を行い、施設利用者の室内環境を改善することにより、更なる保健・福祉の増進と地域福祉の推進を図る。						
補助事業の内容	改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	33,284,916					33,284,916
	交付金額	33,135,000					33,135,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 空調設備が改修されたことにより、施設利用者の室内環境が整えられ、保健・福祉の増進と地域福祉の推進が図られた。 施設利用者から、「窓を閉め、静かで涼しい環境で、研修に集中できる。」、「乳幼児の脱水症状やあせもの心配がなくなった。去年は体調を崩す児童もいたが、今年は安心して預けられる。」、「子ども達の落ち着き度合が違う。」等の声が寄せられ、室内環境が整えられたと評価する。</p> <p>【室内温度】日中の最高温度を抜粋。 研修室 H28.5月27℃ 児童センター H28.5月27℃ 療育支援事業きらきら H28.5月26℃</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により地域住民への周知を図った。 ① 空調機器のリモコンへの記載 ② 市ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	施設利用者へ継続して快適な環境を提供するため、空調設備機器の保守管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	市道宮里古謝線整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市宮里地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後三十年以上経過していることから老朽化し、車両の通行に支障を起こしており排水路も断面が小さいタイプである。車両と歩行の安全を確保する為、整備して欲しいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=103.4m、W=4.20m					
補助事業の始期及び終期	平成26年度から平成27年度					
事業費及び交付金額		26年度	27年度			計
	事業費	80,244,000 円	9,184,154 円	円	円	89,428,154 円
	交付金額	72,219,000	7,790,000			80,009,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 ・老朽化した本道路の舗装及び排水路の整備を実施したことにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境の整備ができた。また、地域住民へアンケートを実施し、安全性の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・工事前に地域住民へ配布する工事案内及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、老朽化及び排水路に蓋がない市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	沖縄市立美原幼稚園ほか2園物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市美原・上地・山内地内						
補助事業の成果の目標	<p>現在、幼稚園に設置している遊具は設置後約10年以上経過し老朽化していることから修繕を行い使用しているが、安全性を確保するために遊具を新たに整備する必要がある。</p> <p>このため、遊具を新たに整備することにより、園児の身体能力の向上や協調性を養うことが期待でき、安全に遊べる環境を整える。</p>						
補助事業の内容	複合遊具等 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 18,716,400	円	円	円	円	円 18,716,400
	交付金額	18,716,000					18,716,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価について】 本事業を実施したことにより遊具を新たに設置することができ、安全性を確保することができた。 幼稚園教諭へアンケート調査を実施したところ「遊具の新設により友達同士で様々な動きが楽しめている」、「登り棒・雲梯・鉄棒・ブランコなどの活動に繰り返し取り組んでいる」との回答があり、園児の身体能力の向上や協調性を養うことが出来ている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本遊具の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を図る。 1) 幼稚園しおりに明記 2) 本遊具へ記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	・幼稚園と調整しながら複合遊具の整備を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	市道松本30号線整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市松本地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、国道を起点とする道路で地域住民の生活道路として利用されているが、既設車道及び歩道部の舗装が老朽化しており、地域住民から、舗装整備を実施して欲しい旨の要望がある。</p> <p>このため、本道路の舗装整備を実施し、地域住民が安全に利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	整備工事 L=520m、W=5.0m					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 29,494,800	円	円	円	円 29,494,800
	交付金額	24,202,000				24,202,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水の整備ができ地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施しところ、安全性及び景観、排水機能の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	市道松本18号線ほか10件整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市松本地内						
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、既設車道の舗装が老朽化しており、地域住民から、舗装整備を実施して欲しい旨の要望がある。</p> <p>このため、本道路の舗装整備を実施し、地域住民が安全に利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	整備工事 L=1121.35m、W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 40,230,000	円	円	円	円	円 40,230,000
	交付金額	29,810,000					29,810,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施しところ、安全性及び景観、排水機能の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	指揮支援広報自動車購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市美里地内					
補助事業の成果の目標	<p>本市が保有する指揮支援広報自動車は、災害時等の情報収集活動、警戒広報活動及び避難誘導で活用しているが、本車両は購入から21年が経過し、度々不具合が生じ、出動時に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本車両の更新を行い、今後も安定的に使用できるよう措置することで、災害時等の情報収集活動、警戒広報活動及び避難誘導を行える環境を維持する。</p>					
補助事業の内容	指揮支援広報自動車 1台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	4,482,000 円	円	円	円	4,482,000 円
	交付金額	2,841,000				2,841,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、車両の不具合の発生が無く、情報収集活動、警戒広報活動及び避難誘導が安定的に行える環境を維持することができた。</p> <p>本車両の整備が「沖縄防衛局調整交付金事業」である旨を以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <p>(1) 本車両へ記載 (2) 本市消防ホームページでの車両更新広報</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も本市の消防力の現状や、市民のニーズを把握しながら、事業を実施していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	中央汚水枝線改築工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市中央地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市中央一丁目地区に布設されている汚水管路は、昭和39年の布設から約51年が経過しているため、老朽化が進んでいる状況にある。今後、更なる劣化によって管路機能に支障が出た場合、通水阻害や道路陥没による交通障害等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼすこととなる。</p> <p>このため改築工事を行うことで、公衆衛生の悪化や道路陥没等の被害を事前に防ぎ、地域住民の生活環境の保全に繋がることを目標とする。</p>					
補助事業の内容	改築工事 更生工法 L=138.8m					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	11,340,000 円	円	円	円	11,340,000 円
	交付金額	9,150,000				9,150,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、悪臭等による公衆衛生の悪化や、管腐食等による道路陥没の被害等を未然に防ぎ、地域住民の生活環境の保全が図られている。</p> <p>また、工事実施前における付近住民への工事案内文や工事実施中の工事安全看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を記載し地域住民への周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、管路の維持管理を適切に行い、地域住民の生活環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立室川幼稚園園庭整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市室川地内					
補助事業の成果の目標	室川幼稚園は、26年度に危険改築による園舎整備を行っており、今年度は植栽、草花などの自然を取り込んだ緑化スペースを兼備する園庭を整備し、園児が自発的に遊べる環境を整える。					
補助事業の内容	園庭整備工事 一式					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 26,087,400	円	円	円	円 26,087,400
	交付金額	18,491,000				18,491,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、草花等自然を取り込んだ緑化スペースを兼ねた園庭を整備することが出来た。また、幼稚園教諭にアンケート調査を実施し、園児が自発的に遊べる環境になっているか確認した結果、100%の教諭が「はい」と回答しており園児が自発的に遊べる環境が整ったと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民及び保護者への周知を図った。</p> <p>① 幼稚園だより ② 工事看板</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、園庭施設の維持管理を適切に行い、子ども達が安全及び快適に利用出来るような学校環境の保全を図る。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	市道南桃原40号線ほか2件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市南桃原地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後三十年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。また、排水路も断面が小さいタイプであることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=517.4m、W=2.7m～7.7m					
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成27年度					
事業費及び交付金額		24年度	26年度	27年度		計
	事業費	円 12,495,000	円 13,176,000	円 37,584,000	円	円 63,255,000
	交付金額	9,100,000	13,176,000	29,889,000		52,165,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施したところ、安全性及び景観、排水機能の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	<p>無</p>					

事 業 評 価 書

補助事業名	市道泡瀬第三51号線ほか2件整備工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市泡瀬地内						
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路として利用されているが、舗装整備後三十年以上経過し老朽化しており、車両の通行に支障をきたしている。また、排水路も断面が小さいタイプであることから、車両と歩行者の安全を確保する為、整備してほしいとの地元要望がある。</p> <p>この事から本道路の舗装及び排水路の整備を実施することにより、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 L=403.3m、W=5.0m～12.2m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計
	事業費	80,244,000 円	44,712,000 円	円	円	円	124,956,000 円
	交付金額	72,219,000	34,372,000				106,591,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより舗装及び排水路の整備ができ、地域住民が本道路を安全に利用できるようになった。 ・地域住民へアンケートを実施したところ、安全性及び景観、排水機能の向上が図られたとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できるようになったと評価できる。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内・工事看板及び自治会の掲示板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、生活及び交通に支障を来す市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	公園維持管理作業車購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市諸見里地内						
補助事業の成果の目標	現在、公園維持管理業務で保有している車輛が7台あるが、現台数では、市内各公園の維持管理を行うことが困難なため、本車輛を購入し、より効率の良い作業及び公園利用者へのサービスの向上を目標とする。						
補助事業の内容	公園維持管理作業車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	3,834,000					3,834,000
	交付金額	3,236,000					3,236,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより作業の効率化を図ることができた。また、稼働日数及び稼働内容を確認したところ28日間稼働しており、その間の業務日報についても、公園内のゴミ収集、伐採殻等の運搬を適切に行っていることから利用者にとって快適で、安全な公園を確保することができたと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本車両に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、作業の効率化を図り公園利用者へのサービス向上をめざす。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	沖縄市立山内中学校ほか3校物品購入						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市山内・安慶田・越来・胡屋地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該中学校に設置されている教育用コンピュータは、コンピュータ操作の習熟や各教科での活用など、児童生徒の情報活用能力の育成を図る授業を実施するために整備している。しかし、既存の教育用コンピュータは設置後5～7年がたち、経年劣化のため、故障やフリーズが発生し、授業に支障を来している状況である。このため、既存の教育用コンピュータの更新を行うことで、円滑な授業を行うことができる環境を整備する。</p> <p>(参考指標) 年間授業利用時間(平成26年度) ・山内 中学校:181時間 ・安慶田中学校: 71時間 ・越来中学校:257時間 ・コザ中学校:216時間</p>						
補助事業の内容	コンピュータ 161台 サーバー機器 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	56,276,568	円	円	円	円	56,276,568
	交付金額	41,228,000	円	円	円	円	41,228,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、児童生徒の情報活用能力の育成を図る環境を整えることができた。 整備後1年間の授業利用時間数を集計した結果、山内中学校:175時間、安慶田中学校:328時間、越来中学校:138時間、コザ中学校:375時間であった。また、故障・フリーズ件数はともに0件で、児童に対して円滑な授業を行うことができる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を以下の方法により学校関係者及び地域住民への周知を図った。 ①コンピュータへ記載 ②各学校だよりへ掲載 ③各学校ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	最適な情報教育環境を整備するため、市内各校の経年劣化した教育用コンピュータを順次更新する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市立学校給食センター第1調理場ほか2件物品購入					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市照屋・山内・泡瀬地内					
補助事業の成果の目標	現在使用しているボイラー用軟水器及び牛乳保冷庫は、設置後16年経過しており、老朽化していることから温度上昇等の故障が発生し、生徒への給食運営の支障をきたす恐れがある。そのため、本事業で給食設備を更新することにより、安心安全な学校給食を提供できる環境を整備する。					
補助事業の内容	ボイラー用軟水器 1台 牛乳保冷庫 6台					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 3,076,920	円	円	円	円 3,076,920
	交付金額	3,076,000				3,076,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより安心・安全かつ衛生的な学校給食の供給に寄与することができた。また、整備後は当該物品の故障もなく、安心・安全な学校給食を提供できる環境が整備出来たと評価する。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により実施し地域住民や保護者等へ周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学校給食センターのホームページへの掲載 2) 学校給食献立表に記載 					
事業の改善措置及び今後の対応	備品の点検整備に努め、安心・安全かつ衛生的に学校給食を供給できるよう運用していく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	保安灯設置工事						
補助事業者名	沖縄市長						
実施場所	沖縄市池原外36地区						
補助事業の成果の目標	<p>当市には、道路に保安灯が設置されていない地区が存在し、夜間の歩行者の安全に支障を来している状況にあるため、関係する地区住民から保安灯の設置要望が市に寄せられている。</p> <p>また、既存の保安灯が老朽化している地区においても、更新にあわせ保安灯をLED化し、維持管理費用の軽減を図って欲しいとの要望が市に寄せられている。</p> <p>このため、保安灯が未設置の地区については、LED化した保安灯を新たに設置し、既存の保安灯が老朽化している地区については、LED化した保安灯に更新することにより歩行者の安全を確保するとともに、保安灯の維持管理費の低減を図る。</p> <p>(参考指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保安灯1基あたり電気料金 2,352円/年(LED) 5,040円/年(水銀灯) 						
補助事業の内容	保安灯設置工事 鋼管柱自立型 23基 電柱共架型 655基						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度				計	
	事業費	57,348,000	円	円	円	円	57,348,000
	交付金額	44,442,000					44,442,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより夜間の歩行者の安全の確保と維持管理費用の軽減を図ることができた。また、地域住民へアンケートを実施したところ以下の回答を得ており本事業による効果があると評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保安灯を新設したことにより、地域の安全性が高まった。 ・水銀灯からLEDに改修した事により、電気料金の負担軽減となった。 ・部活帰りの子どもたちからも明るくて安心との声があった。 <p>保安灯1基あたり電気料金(平成28年3月末時点単価) 2,256円/年(LED) 4,728円/年(水銀灯)</p> <p>【地域住民への周知について】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を以下の方法により実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに掲載。 ・工事用看板に記載。 ・市広報誌については9月号に掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	既存の保安灯を改修した場合は確実に維持管理費の低減につながっており、特に問題は無いと考えている。自治会からも電気料金が安価で明るいLEDへの取り替えの要望が多数寄せられているので、保安灯のLED化を早期にすすめる、維持管理費のさらなる低減を図っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	沖縄市公共下水道汚水管渠TV調査					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市中央地内					
補助事業の成果の目標	<p>沖縄市中央一丁目地区に布設されている汚水管路は、昭和39年の布設から約51年が経過しているため、老朽化が進んでいる状況にある。今後、更なる劣化によって管路機能に支障が出た場合、通水阻害や道路陥没による交通障害等、地域住民の生活に多大な影響を及ぼすこととなる。</p> <p>このため、汚水管渠の調査を実施し、劣化状況を確認することにより、今後の汚水管改修の優先度・工法等の判断を行い、地域住民の生活環境の保全に繋げる。</p>					
補助事業の内容	下水道調査 L=2663.2m					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 5,400,000	円	円	円	円 5,400,000
	交付金額	5,000,000				5,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、汚水管渠の劣化状況を確認し、改修の必要のある箇所等を把握することができた。今後、TV調査結果より判断した汚水管改修の優先度及び工法等に基づき、改築設計・工事が行われているかを確認する。</p> <p>また、調査実施前に付近住民へ調査案内文を配布し、広く周辺住民へ周知を図った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後、汚水管改修の工法等の判断を行い、地域住民の生活環境の保全に繋げる。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	市道美里43号線ほか6件整備工事					
補助事業者名	沖縄市長					
実施場所	沖縄市美里・中央・室川・胡屋・比屋根地内					
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、地域住民の生活道路及び児童生徒の通学路として利用されているが、歩道が整備されていないことから地域住民及び学校関係者から歩行者の安全を確保するため、歩道の整備を実施して欲しい旨の要望がある。</p> <p>しかし、歩道整備には用地買収等の問題もあることから、道路端部のカラー舗装化で明確化し、地域住民及び近隣学校の児童生徒が安全に利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	カラー舗装整備工事 A=1,133㎡					
補助事業の始期及び終期	平成27年度					
事業費及び交付金額		27年度				計
	事業費	円 12,850,821		円	円	円 12,850,821
	交付金額	10,830,000				10,830,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業を実施したことにより歩行部分の明確化が出来、児童生徒が安全に利用できる環境が整備出来た。 ・地域住民へアンケートを実施し、安全性の向上が図られたとの回答が寄せられており、本道路が安全に利用できる環境が整備出来たと評価する。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事前に地域住民へ配布する工事案内及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施されている旨を記載し、地域住民への周知を図った。 					
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も、歩道がない市道について、地域住民の要望を踏まえ計画的に改善に努める。</p>					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					